



profile

平成14年10月27日
生まれ。沖縄県出身。
趣味はドライブ。

Spotlight

スポットライト



競走馬の育成スタッフ

又吉 琴星さん

放 牧地から帰ってくる子馬たちが次々と馬房に戻っていきます。カメラを向けられても気にする様子を見せない中、一頭がスタッフに寄り添っていききました。体を撫でてもらいながらも頭を左右に揺らし、レンズ越しに目が合いません。見慣れない人がいると警戒されたのか。カメラを降ろそうと動いた瞬間、確かに体を震わせたように見えて、子馬といえど成人とさほど変わらない体重がある

るだろうその身の内は、思ったよりずっと繊細なのだと思いきや知らされました。「離れるのは馬が力を抜いてから。緩むまで一緒に待たせてあげるんです」。馬房に入るまで撫で続けていた又吉さんが解説してくれました。勤務するレイクヴィラファームは生産馬の牧場。サラブレッドの子に通ずるのは、始めから人に慣れているわけではなくという現実でした。動物好きが高じ、故郷・沖

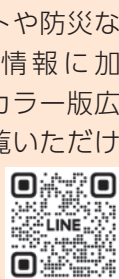
縄で乗馬を始めたのは中学時代。仕事でも動物に関わりたこと専門学校で学び、研修を通じてレイクヴィラとの縁に恵まれました。気性の荒さ、人を寄せ付けない気位、旺盛な好奇心。それぞれ異なる性格を現す子馬たちは乗馬と同じように触られると驚き、沖縄での練習馬が人に慣れていたことに気づかされました。「人に驚くことも無くないといけません。繊細に接するけど人にも慣れるように」。脈々と受け継がれているのは競走馬の血統。いずれはその背に騎手を乗せ、レースで戦うためにファームの仕事があります。仕事を始めて3年。中には勝ち星を挙げるまで成長してくれた馬も現れました。「保育所の先生で助産師。人間のお母さんにも似てるかもしれない」と一人で何役もこなす日々。スタンドからの大歓声を浴びて先頭を駆ける愛馬の姿を夢見ながら、今日も心を通わせています。

東奔西走

今年も多くランナーが集まったANA洞爺湖マラソン。走者の列はどこまでも続くようで、選手の前を横切らないように移動するのが大変でした。笑顔やポーズを向けてくれた皆さんに感謝です。(D.Y)
午 年生まれで今年が年男の私は競馬が好きで、週末はテレビ観戦をしたり札幌競馬場や函館競馬場にも足を運んだりしています。これからもレイクヴィラファームの生産馬が活躍することを願っています！(M.O)

町公式LINEを友だち追加!

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます!



※広報とうやこに掲載している「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です